

ふくしまならではの教育の推進を担う人材の育成 ～普通科における特色あるコース制～

令和5年度第2回福島県総合教育会議資料
令和6年2月26日 高校教育課

普通科コース制の設置

【背景】

- 本県の状況
- 平成30年医師・歯科医師・薬剤師統計の結果による医師数は全国第41位
 - 令和2年、3年度福島県教員採用試験の志願者倍率は4倍を下回るなど倍率が低下
 - 医療従事者や教員の人材の育成が課題

【県立高等学校改革前期実施計画】

医師や看護師をはじめとした医療従事者や教員などを志す生徒の夢を実現し、将来本県で活躍できる人材を育成するため、職業観や基礎的な素養を養うためのコース制の導入等、普通科及び普通系専門学科の新たな在り方を検討します。

【導入の目的】

- 高等学校普通科の特色化の一環としてコース制（教育プログラム）を導入
- 医師や看護師をはじめとした医療従事者や教員などを志す生徒の職業観や基礎的な素養を養い、目的意識を持って、将来本県で活躍できる人材を育成

コース制における取組

職業観、
進路意識
の醸成

進学、就職
に向けた指
導の充実

共に学び
目的意識
の高揚

- 同一の進路希望を持つ生徒を対象とする教育プログラムと位置付け、授業や長期休業中において、体験学習、特別講座及び講演会等を実施する。
- 高校入学後、コース制を希望する生徒のみ選択する。
- 実施形態は、クラス単位又はクラスを分割したコース制の他に、学校、学年及びクラスを横断したコース制など、いくつかの形態がある。
- コース制の取組において福島県立医科大学、福島大学等と連携した取組を行うことにより、先進的、専門的な教育プログラムの充実を図り、高校生の医療、教育等に対する職業観、進路意識を醸成する。

導入県立高校

令和4年度導入校

令和5年度導入校



4つのコース

- 医学コース 4校
- 保健・医療コース 8校
- 教育コース 8校
- 福祉コース 2校

「教育について考える」高校生セミナー(福島大学・福島県教育委員会)

教育コースを導入している8校で教育コースを希望する1・2年生を対象に開催

○ 1年生向けセミナー

対面とオンラインによるハイブリッド形式で開催。「教育学の視点から」、「特別支援教育の視点から」の2つの講義と、大学院生と学生によるキャンパス案内・学生による活動紹介

○ 2年生向けセミナー

教科・科目の教材研究・教材作り・授業作り・模擬授業などの実践的なプログラムの体験

橘高校……………市内小・中学校の教員研修会や各種セミナー・研修への参加、講演会等の開催

福島東高校……………小教研・中教研や市教育委員会と連携し研究会参加等の実践的探究の実施

安積黎明高校……………近隣小中学校における授業参観や授業研究、県内大学との連携

郡山高校……………福島大学学長の講話、教育実習生・聴覚支援学校児童生徒、東京学芸大学の大学院生との交流

葵高校……………福島大学学長や福島大学附属小学校校長の講演など

磐城桜が丘高校……………地域の小学校等への訪問活動や市の総合教育会議及び教員研修の傍聴など

相馬高校……………教育実習生との懇談会・外部講師による各種講演会、福島大学教育セミナーへの参加

原町高校……………教育実習生との交流や福島大学の先生の模擬授業体験、近隣の小学校訪問

背景

- 第7次福島県総合教育計画において「学びの変革」を柱に掲げ「福島ならではの」の教育を推進していくこととしている本県においては、福島県としての課題や特長を把握した上で教育を進めることができる人材の確保が必要となっている。
- 県教育委員会では「県立高等学校普通科における特色あるコース制」を導入しており、「教育コース」導入8校（橘、安積黎明、福島東、郡山、葵、磐城桜が丘、相馬、原町）で大学等の教員と連携し、体験実習や講演会等を実施しているところであるが、体系的な教育プログラムの実施や入試等の制度的な面での大学との接続には至っていない。



本県教員志願者の多くを輩出する福島大学と県教育委員会との連携を強化し、「教育コース」導入校における特別プログラムの導入等の教員養成に関する高大接続事業をはじめとした、養成・採用・研修の高度化を図ることを目的とした協定を締結。

具体的な取組のイメージ 例

- 教育コースを選択する高校生向けの特別プログラムの共同開発
- 教育コースを選択する高校生への大学授業の提供等高大接続事業の実施 等

「福島ならではの教育」を実現する「教員養成福島モデル」の構築

